

平成30年度無線設備試買テストの結果概要

測定の結果、1機種につき2台とも「著しく微弱」（法令に定める一定の強度以下）の範囲を超えることが確認された無線設備は以下のとおりであり、これらの無線設備については、一般消費者の方への情報提供の一環として、総務省電波利用ホームページにおいて、測定データや写真等を公表しています。

(<http://www.tele.soumu.go.jp/j/adm/monitoring/illegal/result/index.htm>)

なお、市場から購入した200機種のうち、発射する電波が「著しく微弱」の範囲であった機種はFMトランスミッタ計22機種でした。

また、製造業者名や型式名等の記載が無かった機種については、すべての機種が「著しく微弱」の範囲を超えていました。

無線設備の用途	測定機種数	うち「著しく微弱」の範囲を超える機種数
FMトランスミッタ	50	28
トランシーバ	32	32
リモコン	28	28
通信機能抑止装置（ジャマー）	18	18
ワイヤレスチャイム	16	16
ワイヤレスカメラ	10	10
ワイヤレスマイク	8	8
ビデオトランスミッタ	5	5
ベビーモニター	4	4
キーレスエントリー	4	4
ラジコン	3	3
釣りセンサ	3	3
温湿度計	3	3
魚群探知機	3	3
防犯アラーム	2	2
コードレス電話	2	2
オーディオトランスミッタ	2	2
気象計	2	2
水検出器	2	2
ドッグマーカー	1	1
風速計	1	1
会話用発信機	1	1
合計	200	178